



# 朝日の風

令和5年9月1日  
朝日小学校 No. 9

## 夢授業

7月11日（火）にシーホース三河の長野誠史選手を講師にお招きして、6年生に「夢」についてのお話をしてもったり、一緒にプレーしてもらったりしました。

長野選手の実家はパン屋さんで、自分もパンが大好きなので、子どもの頃はパン屋になりましたそうです。しかし、大学のバスケット部の監督との出会いから、プロ選手を目指すようになり、大学生の4年間は、毎日千本シュートを打つことに欠かさず取り組み、夢を適えたというお話しが印象的でした。

その後子どもたちと、フリースロー対決をしたり、ゲームをしたりしました。児童用の小さいボールに苦労されていましたが、プロのスピードとテクニックを間近で見ることができ、驚きの声が何度も上がりました。シーズンになったら観戦に行き、応援したくなりました。



## 青少年赤十字トレセン

7月28日（金）安城と刈谷の小学校の代表児童を集めて、青少年赤十字リーダーシップトレーニング研修（略称：トレセン）が行われました。本校からは児童会長の樽林寛太さんが参加し、朝日小学校に生かせることを学んできました。



### ☆☆☆ 参加児童の感想 ☆☆☆

トレセンでは二つのことを学びました。1つ目はワークショップで、他の学校がどんな活動をしているか知ることができました。近くにある学校でも、こんなに違うんだとびっくりしました。他校から教えてもらったことを、これからの児童会に生かし、楽しい学校づくりに向けて声掛けしたいと思いました。

2つ目は、集団にはパーソナルシップがあり、いろいろな役割があって全員が必要で、それがチームだとわかりました。朝日小学校というチームとして、一人一人が活躍できる学校になるよう、リーダーとしてまとめていきたいです。